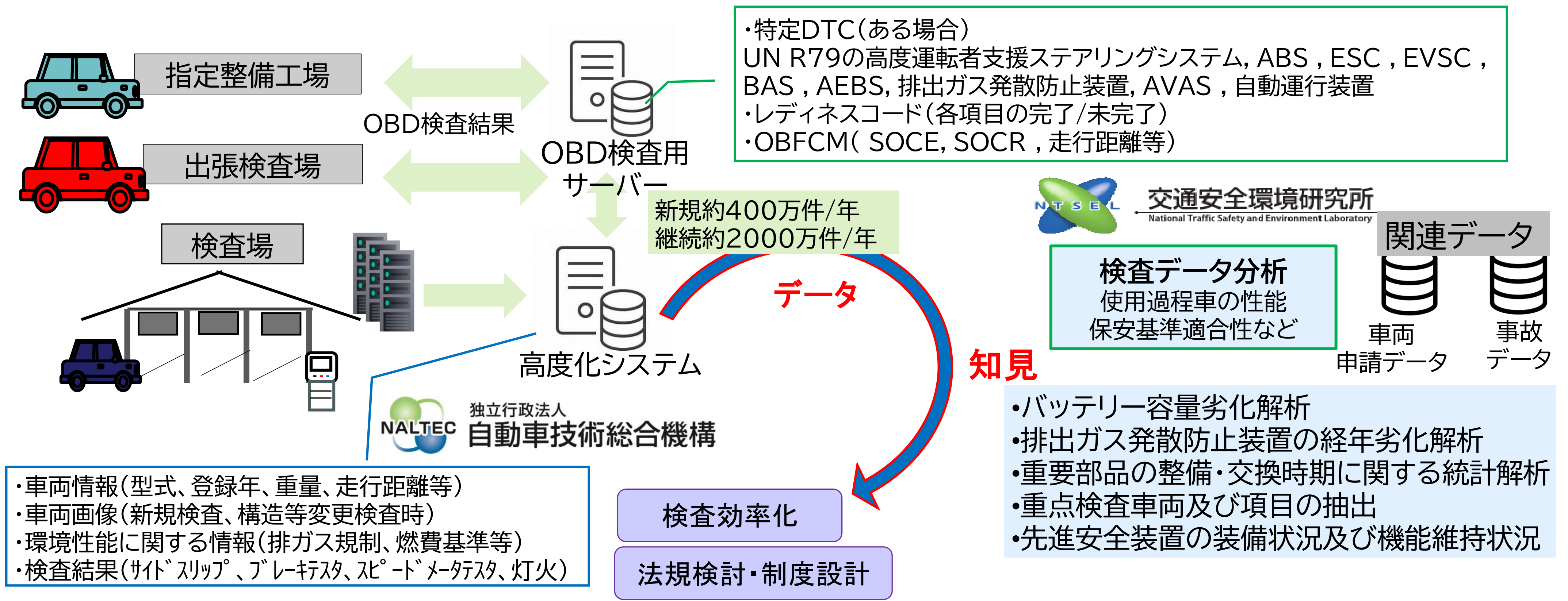


車検データを活用した使用過程車の分析

環境研究部(情報通信研究統括) ※榎本 恵 鈴木 央一 新国 哲也



データ解析例

ガソリン車におけるアイドリングでの排出ガス濃度測定の結果

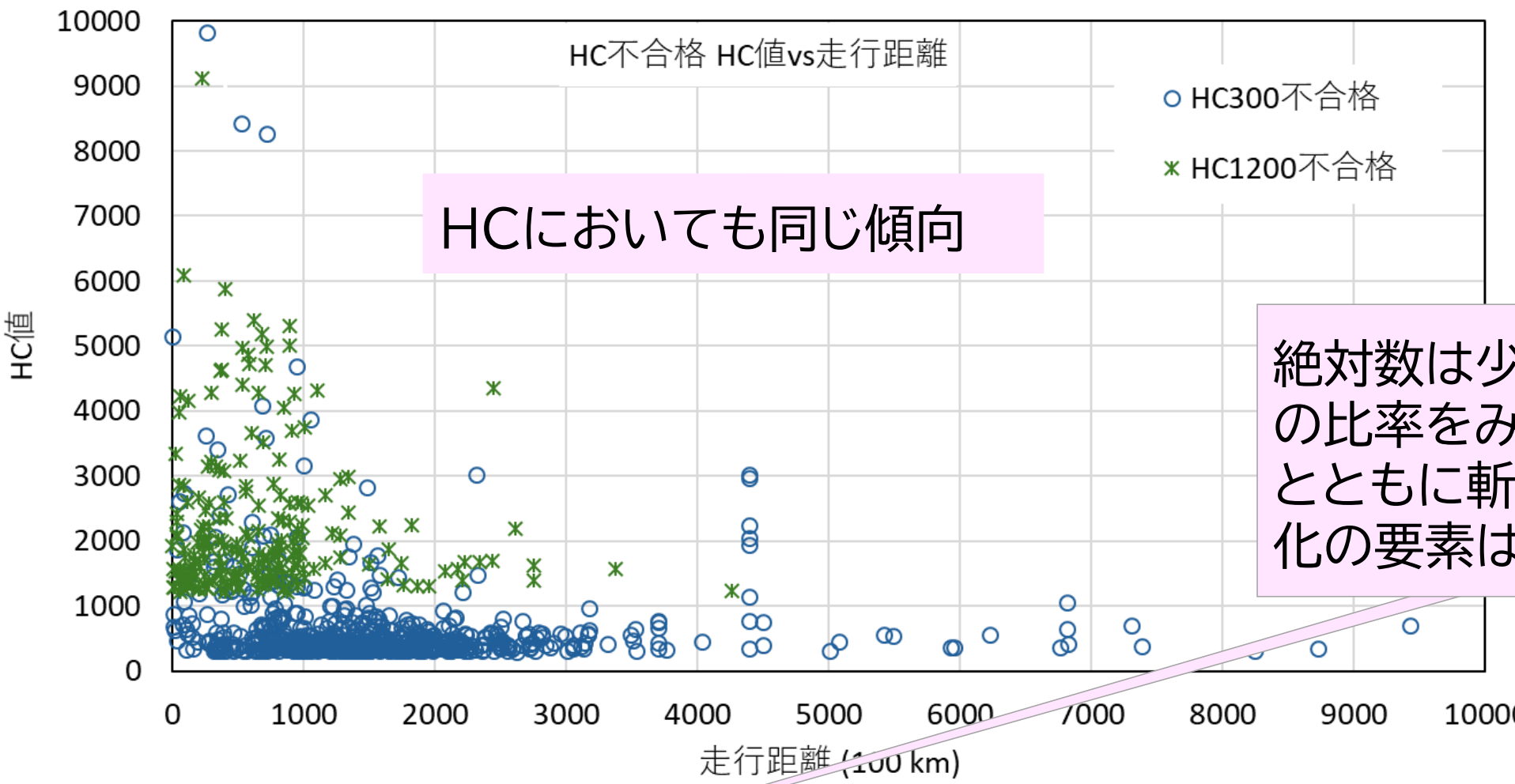
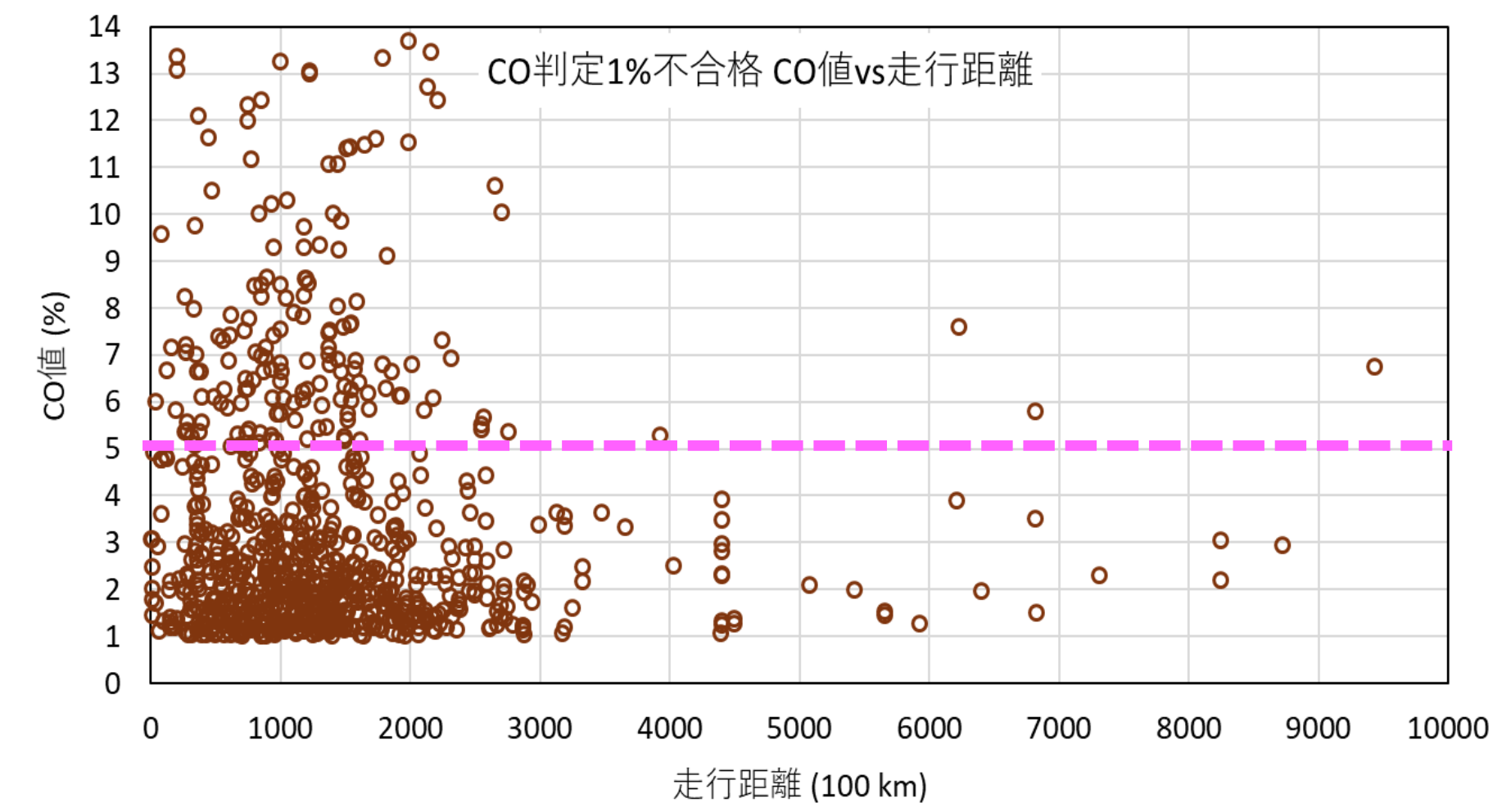
- 2025年6月分 排ガス検査データ(N = 407,698)
 - CO検査結果、CO判定値、CO測定値、HC審査結果、HC判定値、HC測定値、走行距離

高排出車を見ると必ずしも走行距離の大きいものが多数派なわけではなく
とくに5%を超える車両の大半は走行距離20万km以下である

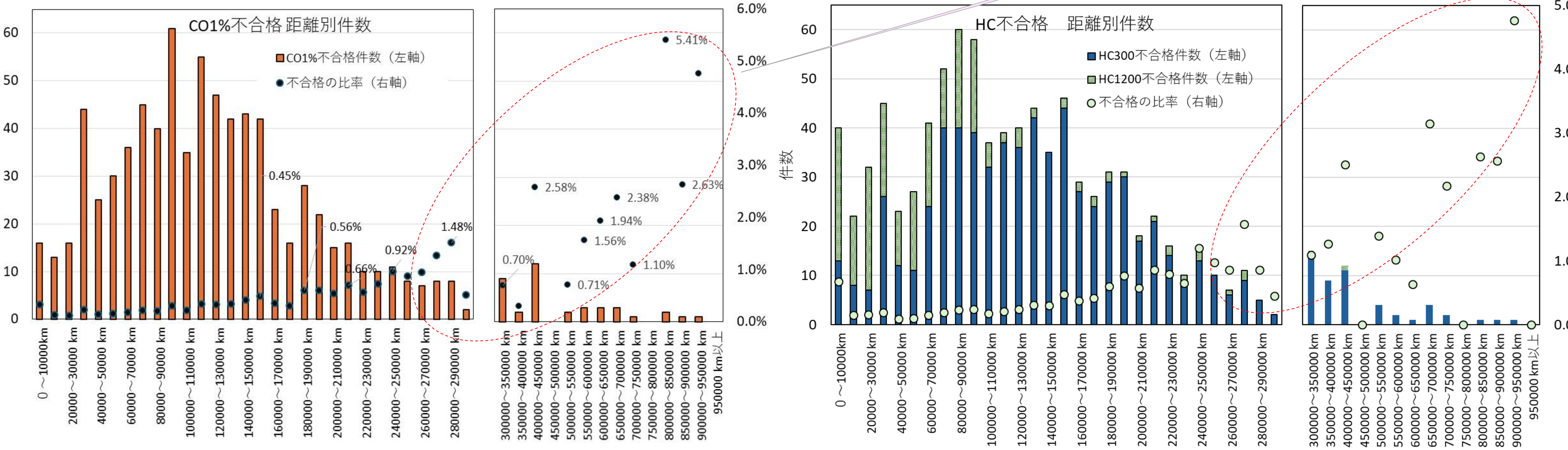
	件数(件) (割合)	うちハイブリッド車率	うち改造車率	型式不明率	もう一方(HC, CO)不合格率
CO (判定値1%)					
合格	354,471	26.1%	1.1%	1.0%	0.1%
不合格	827 (0.23%)	4.0%	8.8%	4.6%	39.9%
HC(判定値300ppm)					
合格	354,583	26.1%	1.1%	0.6%	0.1%
不合格	715 (0.20%)	2.7%	6.0%	5.2%	46.2%
HC(判定値1200ppm)					
合格	8978	1.7%	8.9%	11.9%	3.6%
不合格	217 (2.36%)	1.4%	17.5%	28.6%	24.4%

CO不合格でHCも不合格
HC不合格でCOも不合格
(それぞれ判定値に寄らず)

両検査の独立性

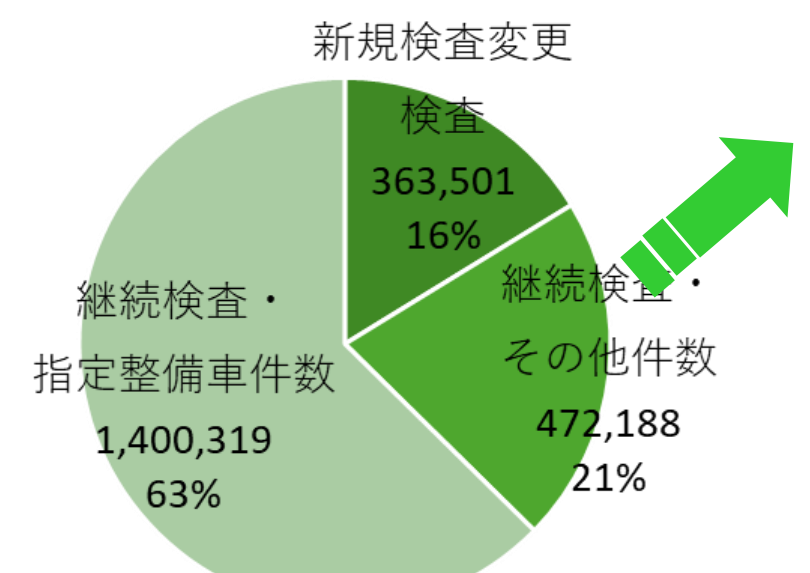


絶対数は少なくとも不合格車の比率をみると走行距離増加とともに斬増傾向にあり、劣化の要素はありうる



検査車両件数 自動車検査業務量月報(令和7年6月)

2025年6月分(N = 407,698)



	事業用	自家用	レンタカー	計	割合
大型トラック	93	4,868	30	4,991	1.4%
バス	20	224	5	249	0.1%
小型トラック	349	33,792	1,256	35,397	9.8%
自家用	4,435	304,029	7,576	316,040	87.6%
特殊	466	3,338	124	3,928	1.1%
大型特殊	0	14	0	14	0.0%

平均 使用年数	年間走行距離(100km/年)		
	平均	総和	総和割合
16.5	85.97	315,171	1.0%
10.7	125.83	29,696	0.1%
12.2	114.49	3,874,207	12.4%
11.7	88.40	26,743,426	85.5%
12.1	84.36	300,899	1.0%
25	N/A	N/A	N/A

小型トラックの割合が増える